

培った技術と経験を力に

3学科53人が修了式

秋田職能大
短大



証書を受け取る修了生（秋田職能短大）

.....
在校生を代表し、奈良岡海誠さんは「日々の思い出が助けになることを願う。先輩方から学んだことを糧に成長できるよう精進する」と送辞。修了生代表の岡本暁介さんは、答辞で「日々の勉強で専門的な知識を学び、技術を習得してきた。2年間培ってきた技術とかがえのない経験を力に、どんな困難も乗り越えていく」と誓った。

席上、成績優良者や大会などで活躍した修了生の表彰も行った。

▽校長表彰 高橋歩夢（生産技術科）、佐々木健介（電子情報技術科）、高橋海翔（住居環境科）

▽技能照査合格者（各科代表） 白根七海（生産技術科）、佐藤陽（電子情報技術科）、菊地花音（住居環境科）

大館市の秋田職業能力開発

短期大学校（後藤康孝校長）

で15日、2023年度修了式が行われた。2年間の専門課程を修了した3学科53人が、思い出を胸に学びやを巣立った。新型コロナウイルスの5類移行に伴い、マスク着用などの制限は設けずに実施した。

修了生は生産技術科17人、

電子情報技術科18人、住居環境科18人の計53人。後藤校長は一人一人に修了証を手渡し、「この2年間、大変厳しくも充実した時間を過ごしてきたのでは。これからが真の習得期間。考え抜いて結果を出す努力をし続けて」と式辞を述べた。